

～予算計画、予実管理、予測～ データをアクションにつなげる リアルタイム経営管理ソリューション

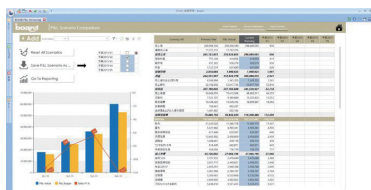


製品概要

最近では、データディスカバリー、計画、予測、及び先進的な分析のソリューションが数多く見られます。ただし、意思決定に関して言えば、それらすべてが完全に統合され、顧客、製品及び市場について同じ指標、同じデータ、同じ表示を共有する必要があります。

「BOARD」はカスタマイズで貴社独自の分析・計画アプリケーションを作成します。「見える化」された画面の中で、業績予測値を即時に入力し、全社へフィードバックする。またワークフローによって速やかに経営数字を全社で集めるなどの効果的な業務改革を、わずかな時間と労力で実現するアプリケーション構築、保守が可能です。

特長



■PDCAの「P」: エビデンスに基づいた計画

BOARDは、既存の生産システムや販売システムなどと連携することで、経営判断に必要なデータを人手によらずに収集することが可能です。指標別に整理することも可能なので、データに基づいて得られた経営戦略を、BOARD画面上で直接入力し予算計画を策定することができます。



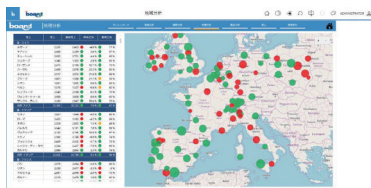
■PDCAの「D」: シミュレーションも簡単

BOARDは、売上や成長率などを入力することで、簡単に必要な計画値をシミュレーションすることが可能です。さまざまな「シナリオ」を検討することで、最適な予算計画を策定することができます。四半期ごとの見直しや再シミュレーションを行うことで、予算計画の達成をサポートします。



■PDCAの「C」: リアルタイムで達成度を確認

BOARDは、リアルタイムの売上データを反映して、予算計画と比較することで、目標の達成度をひと目で確認することが可能です。どの拠点がどの期間、目標を達成できていたのか、達成できていなかったのかを簡単に「見える化」できるので、面倒な集計作業をすることなく、リアルタイムの実績を把握することが可能です。



■PDCAの「A」: 売上分析により、目標達成のための施策を検討

BOARDは、専用ツールに劣らないBI機能を備えています。拠点ごとの実績などを地図上に表示するなどのBI機能を活用すれば、手間を掛けることなく現状の「見える化」が可能で、リアルタイムの実績データに基づいて、適切な対策を施すことができます。

活用分野例

「BOARD」は、業種・業界を問わず幅広い企業で採用されています。



販売価格

個別見積

商品番号 1001122 BOARD